

Cr1820 ステンレス製コインセルケース（独立型Oリングガスケット付き）

商品番号: FZ09



前書き

先進的な電池研究向けに設計されたこのCR1820ステンレス製コインセルケースは、独立したポリプロピレン製Oリングガスケットを備えており、優れた気密性、耐食性を実現します。今日の要求の厳しい研究室やエネルギー貯蔵開発ワークフローにおいて、再現性の高い電気化学試験をサポートします。

詳細を学ぶ

用途	説明	主な利点
リチウムイオン正極・負極評価	活物質を塗布した電極とリチウム金属または標準対極を使用したハーフセルおよびフルセルの組み立て。	正確な容量維持率とクーロン効率の追跡のために、一貫したスタック圧力を提供します。
次世代ナトリウムイオン研究開発	非水系液体電解液中での新規ナトリウム系挿入化合物および有機正極材料の試験。	堅牢な304ステンレス鋼が、代替塩や溶媒化学による不動態化破壊に抵抗します。
全固体電解質スクリーニング	複合体または薄膜ポリマー/セラミック固体電解質ペレットと実験用電極を組み合わせた封止。	剛性の高いケース形状がエッジの割れを防ぎ、脆弱な固体界面全体で均一な平面圧力を維持します。
電気化学スーパーキャパシタ試験	イオン液体または有機電解液を使用した対称および非対称電気二重層キャパシタ（EDLC）のプロトタイピング。	低い内部抵抗と気密シールにより、数千回の急速充放電サイクルにわたって低いESR値を維持します。
電解液および添加剤配合のプロファイリング	新規フッ素系溶媒、高電圧添加剤、高濃度塩溶液の比較スクリーニング。	独立したPP Oリングが、長期間の評価期間中に溶媒の蒸発や大気中の湿気の侵入を防ぎます。
ポストモータムおよび劣化分析	体系的なサイクリング後、不活性グローブボックス内で制御されたセル開封を行い、SEI層の形態を検査。	予測可能なクリンプ変形により、内部の活物質層を損傷することなくきれいに開封できます。

仕様パラメータ	値 / 寸法
製品番号	FZ09
標準フォームファクタ	CR1820（公称直径18 mm × 公称高さ2.0 mm）
ケース材質	304ステンレス鋼（SS304）
絶縁ガスケット材質	ポリプロピレン（PP）
ガスケット構成	独立型 / セパレートOリング
トップキャップ外径（OD）	18.46 mm
トップキャップ内径（ID）	17.87 mm
トップキャップ厚さ / 高さ	2.25 mm
Oリング外径（OD）	17.62 mm

仕様パラメータ	値 / 寸法
ボトムカップ外径 (OD)	16.78 mm
ボトムカップ高さ	1.31 mm
主な適合性	充電式電池の研究開発、ハーフセルおよびフルセルの組み立て